

2011年度

| | | | | | | | | |
|--|---|----|-------|----------|--|--|--|--|
| 科目名 | 児童福祉論 II | | | | | | | |
| 担当教員 | 桜井 智恵子 | | | | | | | |
| 配当 | 教福2 | | コード | 14027 | | | | |
| 開期 | 前期 | 講時 | 月曜日4限 | 単位数 2 | | | | |
| 授業テーマ | 児童福祉の基礎と実践 | | | | | | | |
| 目的と概要 | 児童福祉論 I と関連しながら、子どもや家庭をとりまくいろいろな分野について学びます。現在、何が問題になっているのか、そこでどのような方向が目指されているのか、また、実際に現場はどのように動いているのかについて知ることを目的にしています。 | | | | | | | |
| 成績評価法 | 学期末に行う試験(論述式)50%と平常点50% | | | | | | | |
| テキスト | ちいさい おおきい よわい つよい/74号/ジャパンマニスト社 | | | | | | | |
| 参考書 | | | | | | | | |
| 履修に当たっての注意・助言 /準備学習 | 子どもの問題状況と社会の構造や制度を、つないで考えながら受講してください。 | | | | | | | |
| 講義計画 | | | | | | | | |
| 1. 子どもと福祉現場 2. 子どもをとりまく時代と環境 3. 親をとりまく社会状況 4. 母親責任の重責化 5. 子どもの権利をめぐる歴史 6. 保育の政策 ①認定こども園 7. 保育の政策 ②民営化 8. 保育における子ども理解 9. 保育の社会的課題 ①インクルージョン 10. 保育の社会的課題 ②多文化の子どもと親 11. 第三者機関と子どものエンパワーメント 12. 日本の子どもと世界の子ども 13. 世界の状況と子どもの福祉 14. 子どもと女性の現在 15. まとめ | | | | | | | | |